

社会資本総合整備計画

平成30年1月31日

計画の名称	4 安全で快適な市民生活を支える道路・街路整備										重点計画の該当				
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										交付対象	明石市			
計画の目標	交通ネットワークを充実させ市内交通を円滑化するとともに、交通結節点の機能強化および地域の特性にあった整備を行うことにより、地域の活性化や利便性の向上を図り、安全で快適な市民生活を確保する。														
計画の成果目標(定量的指標)	① 市内主要地点への所要時間の短縮。 ② 道路の安全性に関する満足度の向上。														
定量的指標の定義及び算定式	① 市内主要地点へのアクセス時間短縮率を算出する。 (アクセス時間短縮率) = 1 - (事業実施後アクセス時間) / (事業実施前アクセス時間) ② 「道路の安全性」についての満足度を測る。 (「安全と感じる」と回答した割合)														
全体事業費	合計(A+B+C+D)	1,811 百万円	A	1,797 百万円	B	0 百万円	C	14 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.8 %			
<b>交付対象事業</b>															
A4 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況
									H27	H28	H29	H30	H31		
A4-1	街路	一般	明石市	直接		(都)山手環状線(中工区・西工区)	道路改築 L=0.86km	明石市						279	-
A4-2	街路	一般	明石市	直接		(都)山陽電鉄側道7号線ほか2線(連立)	バイパス L=1.03km	明石市						196	-
A4-3	区画整理	一般	明石市	直接		大久保駅前地区((都)国道線西ほか3路線)	区画整理 A=35.2ha	明石市						515	-
A4-4	道路	一般	明石市	直接		(他)二見150号線(西二見)	道路改良 L=0.24km	明石市						40	-
A4-5	道路	一般	明石市	直接		(他)朝霧165号線(JR朝霧駅)	バス待機所等 交通結節点 A=6,000㎡	明石市						35	-
A4-6	道路	一般	明石市	直接		(他)朝霧165号線(JR朝霧駅)	歩行者シェルター整備 L=0.30km	明石市						55	-
A4-7	道路	一般	明石市	直接		八木地内道路	道路新設 L=0.24km	明石市						165	-
A4-8	道路	一般	明石市	直接		(都)江井ヶ島松陰新田線	道路改築 L=1.5km	明石市						450	-
A4-9	道路	一般	明石市	直接		林崎松江海岸駅アクセス道路整備事業	道路改良 L=0.1km	明石市						62	-
小計(道路事業)													1,797		
C 効果促進事業															
C4 道路効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費(百万円)	備考
C4-2	調査検討	一般	明石市	直接		バスの利用促進方策の検討(市内全域)	利用実態調査等	明石市						5	
C4-3	調査検討	一般	明石市	直接		協議会支援	連立関連事業に係る協議会運営支援事業 協議会支援	明石市						9	
小計													14		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
C4-2	A4-1、A4-3、A4-5、A4-6等の道路の新設改良とあわせて、交通ネットワークを活かすバス路線の再編を実施することにより、公共交通の利便性を向上させ、公共交通利用者数を増加させる。														
C4-3	計画の段階から沿線住民との協議会を開催することにより、地域の特性に合致した駅前広場・側道(4-A2)等を整備することで、周辺市街地の活性化に寄与する。														
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額	144	223			
計画別流用	0	0			
交付額	144	223			
前年度からの繰越額	65	48			
支払済額	161	112			
翌年度繰越額	48	159			
うち未契約繰越額	23	99			
不用額	0	0			
未契約繰越+不用率	11.00%	36.53%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	補償交渉の遅れ等により不測の旨数を要したため		補償交渉の遅れ等により不測の旨数を要したため		

計画の名称	4 安全で快適な市民生活を支える道路・街路整備		
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	明石市
計画の目標	交通ネットワークを充実させ市内交通を円滑化することともに、交通結節点の機能強化および地域の特性にあった整備を行うことにより、地域の活性化や利便性の向上を図り、安全で快適な市民生活を確保する。		



図面 番号
1

## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 安全で快適な市民生活を支える道路・街路 都道府県名: 兵庫県明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○